

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答	ご意見	改善策
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	90.7%	9.3%	0.0%	0.0%	0.0%		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	97.3%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	理想は2人体制が第三者の目がほしい。	・手が空いている職員がいたら、補助に入るようにする
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	88.0%	12.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2Fへの階段が少し急に思える。	・2Fへの移動は手すりを持つなどの声掛けを徹底する ・上り下りの際は下側に位置し落下防止に努める
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	93.3%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%		
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	94.7%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	性格も考慮して楽しく取り組めるよう支援して下さっている感じます。 相談によっていただけるので助かっています。	・どんな特性の子に対しても特性に応じた支援が出来るように、継続して研修をして知識を深めていく
	6 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	97.3%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	97.3%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	92.0%	4.0%	0.0%	2.7%	1.3%	ガイドラインの内容を知らないのです。	・支援プログラムを情報提供していく
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	98.7%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%		
	10 事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	90.7%	9.3%	0.0%	0.0%	0.0%		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	29.3%	22.7%	13.3%	34.7%	0.0%	参加していないことも多いです。	・機会を設ける
保護者への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	97.3%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	97.3%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	74.7%	16.0%	0.0%	8.0%	1.3%		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	96.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	毎回活動後にその日の様子だけでなく、学校での様子も聞いていただいています。	・学校や日常生活など状況を把握し、共有してより良い支援ができるようにコミュニケーションなど取り関わっていく
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	78.7%	13.3%	4.0%	4.0%	0.0%		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	94.7%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	68.0%	12.0%	2.7%	17.3%	0.0%	父はあまり参加出来ないのです、よくわかりません。 保護者にされているのは知っていますが、兄弟のはわかりません。	・サークル等を開催して機会を作っているのです、開催していることを口頭でも促していく。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	90.7%	1.3%	1.3%	6.7%	0.0%	LINEで相談の日程をやり取りしていただいているので、困り事があった時に、すぐ相談出来てありがたいです。 スポット利用の為不明	・気軽にやりとりができるように心掛け、困り感など相談があればすぐに対応できるようにしていく ・相談していただけるように指導員からお困りごとがないか聞いていくようにしていく ・必要に応じて日を改めてお電話でお話するようにしていく

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	94.7%	1.3%	0.0%	0.0%	4.0%		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	73.3%	13.3%	0.0%	9.3%	4.0%	掲示やLINEで行事のお知らせいただけるので助かります。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	92.0%	2.7%	0.0%	1.3%	4.0%		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	69.3%	8.0%	2.7%	16.0%	4.0%	スポット利用の為不明	・マニュアルの設置場所を改めて保護者の方に周知するようにしていく
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	57.3%	9.3%	1.3%	28.0%	4.0%	単純に知らないです。 スポット利用の為不明	・訓練日を掲示はしているの、見やすい位置に貼り直したり、口頭で伝えるなど周知してけるようにしていく ・訓練を実施する曜日が固定されないように色んな曜日で行うようにしていく
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	85.3%	2.7%	0.0%	9.3%	2.7%		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	73.3%	6.7%	1.3%	16.0%	2.7%	発生したことがなくわかりかねます。 事故に遭遇していないため、わからない。	・事故等が発生した際の対応法を、日ごろから確認しておく。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	94.7%	2.7%	0.0%	0.0%	2.7%		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	89.3%	8.0%	0.0%	0.0%	2.7%	毎日とても楽しみにしています。	・楽しみながら成長できる場に出来るように利用者の皆様と関わっていく
	29	事業所の支援に満足していますか。	92.0%	5.3%	0.0%	0.0%	2.7%	イベントなど定期的にされていて、親としてはありがたいです。 いつもありがとうございます。 いつもサポートありがとうございます。スポーツを通して社会の事を子どもに学んでほしいという願いを、叶えてくれています。 いつも楽しく取り組めるように支援していただけて感謝しています。	・満足度を100%に近づけていけるように今後もスタッフの研修を行うなど指導力の向上に努めていく

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるため※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をやるのかがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「放課後等デイサービス計画（個別支援計画）」は、放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせ実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの障害の特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、子どもの行動変容することを目標とします。この課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。